



令和4年2月24日

福生市 定例記者会見資料

資料 3-3

～教育課題の解決・教育に対する市民の思いや願いの実現へ～

「令和における福生市立学校の在り方検討委員会」 を立ち上げます

福生市教育委員会は、児童・生徒の個別最適な学びと協働的な学びの実現のために、その具体的な手だてや今後の方向性を検討するための委員会「令和における福生市立学校の在り方検討委員会」を4月に設置します。

検討委員会では、市民の方々から意見をいただき、既存の学校制度にとらわれず、小中一貫校など新たな施策の検討や、すでに全校導入されているコミュニティ・スクール委員会の一層の充実等、今後の本市における学校教育の在り方について、4つの重要検討事業を中心に効率的に検討していきます。

■市民の思いや願いの実現に向け4つの重要検討事業を一体的に検討

【小中一貫校の検討（小中一貫教育）】

- ①小中一貫校の在り方の検討
- ②小・中学校区の再編、整理
- ③35人学級への移行と教室の確保

【ICTの活用（日常的な活用の推進）】

- ①iPad その他周辺機器を有効活用した授業の日常化
- ②情報モラルの向上
- ③登校できない児童・生徒への学習支援の充実

【不登校対策（支援の充実）】

- ①不登校特例校（一中7組）の運営
- ②教育支援センター機能の充実・改善
- ③校内支援体制の構築

【コミュニティ・スクール（CS）の充実】

- ①CS委員会相互の情報共有
- ②CS委員会の自立運営支援
- ③地域学校協働本部を含めた組織の整理

【問合せ】教育指導課指導係 ☎042-551-1538